



朝里中学校 学校だより

砦里川

第12号 令和3年3月24日発行

小樽市立朝里中学校

小樽市新光3丁目7番1号

Tel 0134-54-6321

- 《教育目標》 ◎自律 自分で考え、表現し、行動する人
◎承認 自他の良さを認め、互いに学び合う人
◎創造 よりよい社会の創造に、果敢に挑戦する人



ホームページ公開中

朝里中学校

検索

「麦の時間」～第74回卒業式式辞（抄）～校長 森 万喜子

北海道の大地は先人の努力により、多くの野菜や穀物、果物などの実りを生み出し、私達の命を支えています。皆さんは麦畑を見たことがあるでしょうか。地平線のかなたまで広がる麦畑は季節の移り変わりとともに色彩を変え、息をのむような美しさです。一昨年、宿泊研修で農業体験をした際に、麦畑を目にした人もいるかもしれません。北海道の麦は、品種改良を重ねて、パンやお菓子、麺類、酒など多様な食べ物になります。

そんな多様で豊かな実りも、もとは小さな一粒の麦。秋の終わり、冬の始まりに小さな麦の粒は土に撒かれ冷たい風にさらされながら、懸命に芽吹きます。農家の人はやっと芽を出した麦を足で踏みつけ、ローラーでつぶす作業をします。柔らかな芽は冷たい土や泥にまみれ、すっかり潰れ、その上にやがて雪が降り積もり長い冬を迎えます。

これは、「麦踏み」という作業です。一見とても酷い作業をなぜするのでしょうか。若い芽を踏みつけることにより、麦は大地に根を張り、霜に負けず、雪解け後に病害虫に負けず丈夫に育ち、たくさんの実をつける。そのために必要な作業と言われます。思い返すと、この一年は、皆さんにとっても「麦の芽の時間」でした。進級して間もなく臨時休校となり、自粛生活を余儀なくされました。桜咲くのどかな日々にも外出もできず、楽しみにしていた東京への修学旅行も体育大会も、そして一生懸命鍛錬を重ねてきた中体連出場も、叶わなくなりました。学校再開後も暑さの中でのマスク生活、友達と距離を置いての授業、本当なら友達と海に行きたかったのに、短すぎた夏休み。家庭においても、せっかく合格した大学へ通えない兄や姉の姿を間近で見ている人もいたことでしょう。幼い人達、若者達に強いたこの方法は本当に正しかったのだろうか。私は今でも考え続けています。この国の大人の一人として、申し訳なく思い、いつまでも忘れないように、苦い思いを抱えています。

昨年六月に学校は再開、久しぶりに登校した皆さんの表情は明るく、熱心に学び、生き生きと毎日を送り、私達を驚かせました。まるで雪解け後の畑でぐんぐん成長する麦のように、たくさんのことを、

吸収し、成長していきました。誰ひとり厳しい冬の時間に負けなかった。そんな皆さんの気持ちに応えたい思いで、中止にせず市民会館で実施した生徒祭、登校できない人にも学びを止めないオンライン授業、卒業直前の函館への修学旅行と初めての試みの連続でした。ピンチをチャンスに変えてきた一年、十分とは言えないかもしれないけれど、私たちの思いは、一つ。「できない、どうせ無理だ、とあきらめない」ことです。

将来社会に出ても、寒さの中で踏みつけられる麦の時間はまたやってくることでしょ。賢い皆さんは気づいているように、この世の中は理想郷ではありません。世界のどこかでは今も紛争が起き、命を落とし傷ついている人がいる。性別やマイノリティへの差別や偏見、富める人と貧しい人の格差、自然災害も少なくありません。しかし、「できないことときめつけない、あきらめない」こと。これからの社会を変えることができるのはあなた方です。この学校での学び、生活したの経験が、「人間っていいな、色々あるけど生きるっていいよね」という思いを誰かと分かち合う日につながってくれたらいい。

皆さんは4月からは中学生ではないけれど、この校区に住む若者です。この地域で暮らし、自分たちの後輩のことを時々見守り、支えてほしい。高校生になっても、嬉しいとき、悲しいとき、悩んだとき、中学校を訪ねてきてほしい。皆さんが暮らすこの朝里地区は、畑でいえば土。色々な栄養が、宝が眠っています。そこに根を張り、吸収し、実りの時を目指す皆さんは一本の麦、私たち学校の職員は縁あってここに吹いた風に過ぎない。風はとどまらず時間が経つといなくなる。けれども学校はいつでもここにあり、この地で根を張るいのちを応援します。

人と関わりあって、学び合って、いつか金色の麦の穂のように、たくさんの実をつけ、大地に根を下ろし次の実りをもたらす。ちいさな一粒の麦は、いのちであり、叡智であり、人の痛みがわかる柔らかな心です。（後略）

保護者の皆様、お世話になりました。

感動的な卒業式 ～88名の旅立ち～

3月15日(月)第74回卒業式を行いました。感染症対策を施し、在校生、保護者の参列は各家庭1名のみ、式の模様をオンライン配信するという例年とは大きく異なる形での実施でした。

そのような中、卒業生代表3年B組Xさんは3年間の思い出を振り返りながら、「異例な出来事が多かったですが、先生方は本気で私たちに向き合ってくれました。保護者の皆さん、私たちをいつも支えてくれてありがとうございました。」と感謝の言葉を述べました。

在校生を代表して唯一参加した生徒会長のYさんからは、「生徒祭のステージから見た3年生の笑顔が素敵でした。自分たちも、皆さん方のような背中が大きく見える3年生になりたい。」とメッセージを送りました。

コロナ以前は吹奏楽部の演奏で入退場を行っていましたが、教職員有志による演奏で、シンプルですがアットホームで温かい雰囲気の卒業式となりました。



2021(令和3)年度 4月 行事予定

日	曜	校内行事予定
1	木	年度始休業(～5日)
6	火	着任式 始業式 入学式 PTA入会式 ALT勤務日 部活動入部届配布
7	水	新入生歓迎会リハーサル(放課後) ALT勤務日
8	木	生徒会新入生歓迎会 ALT勤務日
9	金	学級写真撮影 職員会議 ALT勤務日
12	月	学級役員認証式 一斉専門委員会(前期計画)
13	火	学年委員会(前期計画) 部活動入部届締切(朝の学活終了時)
14	水	職員会議 一斉下校
15	木	副教材販売日(8:10～8:30図書館) 部活動編成会議(放課後)
16	金	授業参観(13:00～13:50) PTA総会(14:10～14:40) 保護者会(15:00) ※3年修学旅行説明会 2年宿泊研修説明会(オンライン)
19	月	学級議案審議
20	火	一斉専門委員会
21	水	個人懇談①(全学年)
22	木	個人懇談②(全学年) 内科検診
23	金	個人懇談③(全学年) 尿検査一次 尿検査一次
26	月	個人懇談④(全学年) ALT勤務日
27	火	個人懇談⑤(全学年) ALT勤務日
28	水	小中連絡協議会 ALT勤務日
29	木	昭和の日
30	金	外清掃 校内職員研修 一斉下校



傷んで危険な樹木を剪定しました

地域の方から、校地内の樹木の剪定についてご質問が市教委にありました。全国の学校は校地内の樹木について、防災マニュアルに即して、定期的に点検を行っています。台風や猛吹雪、樹木の腐食により倒壊し、人や車等に被害を及ぼす事例があります。特に腐って危険な樹木や電線に触れる枝などは剪定を行っています。また伐採した樹木については、特別支援学級でクラフト材とするなど有効活用しています。

お世話になりました。

この度の人事異動により、以下の職員が異動となります。在任中は、保護者・地域の皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により、転出入にかかる挨拶回りは自粛させていただきます。ご理解の程をよろしく願います。

新聞発表でご確認ください



4月6日の日程について

- 8:25～8:40 登校
※バス通学生を除き、時間よりも早く登校しないでください。
- 9:00 着任式、始業式
学級指導

給食はありません(12:00頃下校)

13:30 入学式(在校生の参加は無し)

- 保護者は1家庭1名のみ出席できます。
- 変更がある場合は、「安心メール」にて送信します。

- 教科書が入る大きなカバン、上靴(必ず記名を!)を忘れずに。

本校生徒が活躍しています。

※敬称略

◆ASBフットサルフェスティバル

第2位 朝里Aチーム

◆実用英語検定

準2級

A(3-B)

3級

B(2-B)

D(2-C)

F(3-C)

4級

G(1-B)

I(2-B)

K(3-C)

5級

L(1-B)

N(1-C)

Congratulations!

C(2-B)

E(2-C)

H(1-C)

J(2-B)

M(1-B)

O(1-C)